

2022年(令和4年)7月29日(金曜日)

海星学院高生とノ市訪問団

# 絆深める 書道体験

室 蘭

25日から来蘭している室蘭市の国際姉妹都市・米国テネシー州ノックスビル市の市民訪問団10人が28日、高砂町の海星学院高校を訪れた。書道体験やクイズを通じて、日本文化や生徒との交流を楽しんだ。

この日、同校からは1、2年の生徒21人が参加。書道部の生徒が2・8段×5段の巨大な紙に「室蘭」と書き入れるパフォーマンスを披露した。その後、訪問団メンバー人と生徒2人チームをつくり、相談して決めた「逢」「夢」「星」などの漢字を寄せ書きし、漢字やカタカナで署名した。



書道体験を通じて交流を楽しんだ

「この旅で新しい友達ができたから『絆』を選んだ」というバーデン高校のマヤ・ガンスコウさん(16)。チームの中に偶然、同じ名前

の生徒がいたことから「マヤ(真采)の字を当ててもらった」とうれしそうに話した。

「コロナで交流する機会がなかったのが新鮮だった。とても良い経験になりました」と笑顔を浮かべた。

(棟方麻衣)